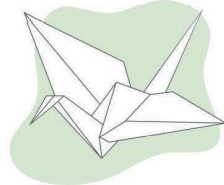


唯一の戦争被爆国＝日本は、 いまこそ核兵器禁止条約に署名・批准を！

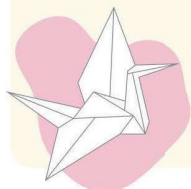


核兵器の保有と使用を前提とする「核抑止力」論ではなく、核兵器は一発たりとも持つてはいけないというのが、原爆被害者の心からの願いです。

「核兵器禁止条約」のさらなる普遍化と核兵器廃絶の国際条約の策定をめざし、核兵器の非人道性を感性で受け止めることのできるような原爆体験者の証言の場を各国で開いてください。
人類が核兵器で自滅することのないように。
核兵器も戦争もない世界の人間社会を求め、
ともに頑張りましょう。



日本原水爆被害者団体協議会 田中照巳代表委員の
ノーベル平和賞授賞式でのスピーチより



いま、核兵器をもつ国が、核兵器を持たない国へ、武力侵攻をつづけています。いざとなれば核兵器を使うと威嚇もくりかえされています。

核戦争の瀬戸際、人類破滅の岐路に立つ私たちの選択は、核兵器禁止・廃絶しかありません。核兵器と人間は共存できません。

核兵器禁止条約とは？

2021年1月22日発効
核兵器を違法化、活動を禁じた国際法



政府は「核の傘」依存をやめ 核兵器廃絶の先頭に立つべき



日本は唯一の戦争被爆国でありながら、核兵器禁止条約に背をむけています。それは、安全保障を核抑止に頼っているからです。

日本政府は軍事費（防衛費）を大幅に増額しています。平和憲法9条を変え、戦争する国づくりを進めようとしています。

平和憲法を生かし、近隣諸国間の摩擦や緊張は、軍事ではなく、外交で解決すべきです。それが、国際的な平和のルール（国連憲章・国際法など）です。



350万人を超える署名を 政府に提出

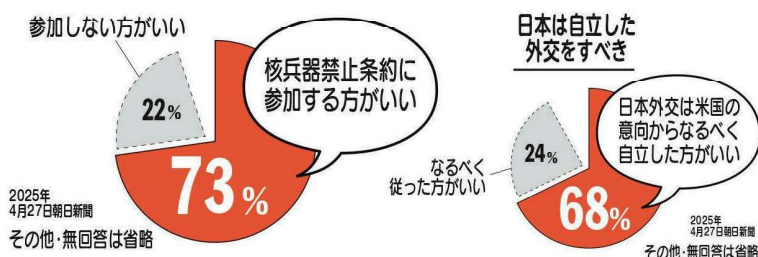
日本の核兵器禁止条約参加を求める署名は、350万人を超え、日本政府に届けられました。

幅広い市民・団体の協力のもと、共同呼びかけ人をつとめる各界の著名人をはじめ、国会議員、各都道府県・自治体の首長や議員などの賛同も広がっています。



禁止条約参加は圧倒的多数の国民の声

日本の核兵器禁止条約への参加について



核兵器禁止条約に参加し、核兵器廃絶の先頭に立つ日本を実現しよう

唯一の戦争被爆国

日本政府に核兵器禁止条約の 署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声
が広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」で
はなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参
加しつつあります。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりませ
ん。国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超え
ています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます

氏 名 <i>Signature</i>		住 所 <i>Address</i>	
家族名 <i>Family Members</i>	家族名 <i>Family Members</i>	家族名 <i>Family Members</i>	家族名 <i>Family Members</i>

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表123氏の呼びかけによりスタートしました。
日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

日本政府に核兵器禁止条約への
参加を求める 愛知県民の会

名古屋市北区黒川本通 2-11-1 コーポタニグチ 201
☎052-325-7901

[取り扱い団体]



生活協同組合

コープあいち

〒465-8611 名古屋市名東区猪高町大字上社字井堀 25-1

電話：052-703-6055